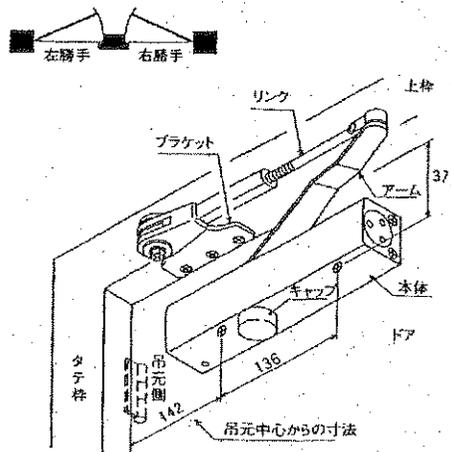


# RYOBI ドアクローザ 20シリーズ取付説明書

B-DNX□201B	B-DNX□202B
B-DKAZ90□B	

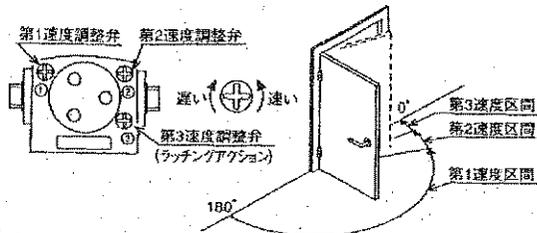
●このドアクローザの、速度調整は3速個別式で第3速度はラッチングアクションとなっています。

## ■取付完了図 (本図は、左勝手を示す。)



## ■ドア閉じ速度の調整

- 調整は、第1速度、第2速度、第3速度(ラッチングアクション)の順に行ってください。
- 第3速度(ラッチングアクション)は、ドアが閉鎖位置手前2°付近まで来た時点で素早く閉める機能です。



### 注意

- 速度調整弁は合成樹脂で出来ていますので、ドライバーの先端を調整溝に確実に合わせて調整しないと溝が破損する恐れがあります。
- 第3速度は、ドアを素早く閉める機能ですので、第2速度より遅くすることはできません。
- 調整弁は、ゆるめすぎないように注意してください。ゆるめすぎると弁が抜け油がモレます。

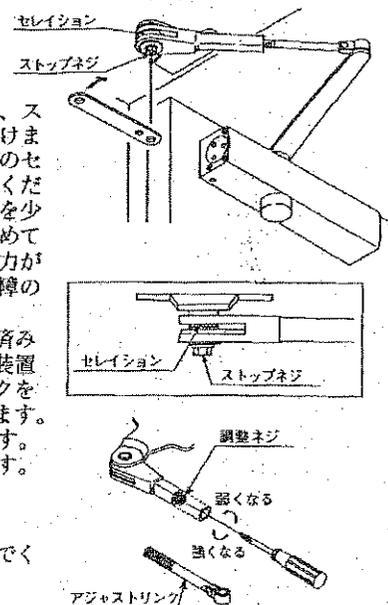
## ■ストップ装置の調整

### ストップ角度の設定

- ドアをストップさせる角度まで開き、ストップねじをスパナできつく締め付けます。締め付ける時は、ストップ装置のセレイション部のかみ合いを確認してください。かみ合いの悪い場合は、ドアを少しゆすりながら、ストップねじを締めてください。ストップ装置の締め付け力が不足していると、ストップ装置の故障の原因となります。
- あらかじめストップの強さは、調整済みです。調整が必要な場合は、ストップ装置にねじ込まれているアジャストリンクを外し、調整ねじをドライバーで回します。右に回すとストップ力は強くなります。左に回すとストップ力は弱くなります。

### 注意

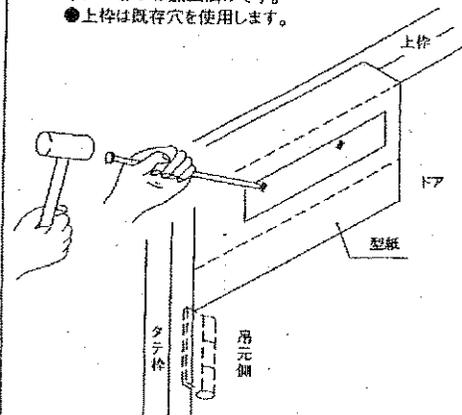
調整ねじは左右1回転以上回さないでください。故障の原因になります。



## ■取付順序 (本図は、左勝手を示す。)

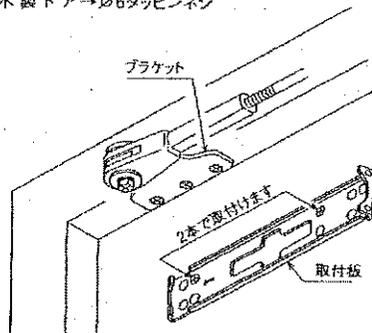
### ① 型紙で取付位置決め

- 木製ドア  
木製ドアのみ裏面の型紙を使用します。2ヶ所の取付け穴位置を決め加工します。
- アルミドアは加工済みです。
- 上枠は既存穴を使用します。



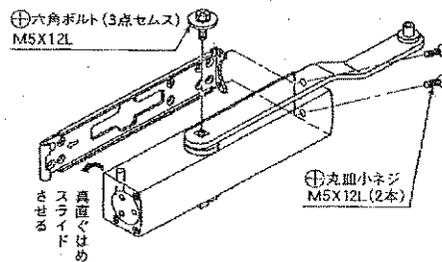
### ② プラケットと取付板の取付け

- 取付ネジ
- アルミ上枠→M5小ネジ
  - 木製上枠→φ5タッピンネジ
  - アルミドア→M6小ネジ
  - 木製ドア→φ6タッピンネジ



- 取付板は ← 印方向を吊元側に向けて取付けてください。
- 取付板の取付補助説明書も合わせて参照ください。

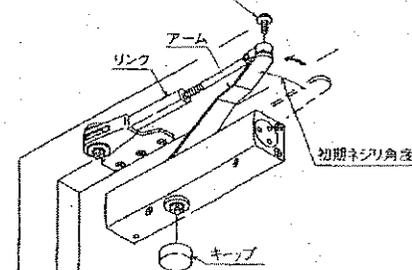
### ③ ピニオン軸にアームを組付け後、本体を取付板に取付け



アーム組付け用六角ボルトをしっかり締め付けてください。しっかり締め付けされていないと故障の原因になります。

### ④ アームと、リンクを結合 キャップの組付け

⊕六角ボルト(セムス)M5X12L



リンクがドア面に平行になるようにリンクの長さを調整してください。

### 注意

初期ネジリ角度が大きくなりすぎると第3速度区間がなくなります。